

# 薬の正しい使い方

## 1 薬は、必ず説明書をよく読んで使いましょう。

パッケージにも重要な「使用上の注意」が記載されています。



## 2 お薬の服用量は正しく守りましょう。

薬の作用は、服用量と深い関係があります。ある量以下では作用が現れないし、ある量以上では有害な作用を生ずるおそれがあります。定められたとおりの服用量を守りましょう。



## 3 服用回数・服用時間は正しく守りましょう。

お薬は、1日何回（回数）、何時（食前・食後など）に飲むのか決められています。必ず指示通りにのみましょう。



## 4 薬は、コップ一杯の水かぬるま湯でのみましょ。

コップ1杯の水かぬるま湯でのんでください。水なしでのむと、食道や胃を荒らすことがあります。

